

国・地方連携会議ネットワークを活用した男女共同参画推進事業

(報告)

団 体 名 : NPO法人 J-Win

【開催趣旨・目的】

日本の企業・組織で働く女性たちとその周囲の関係者に、APEC 経済圏の企業で活躍するロールモデル（女性エグゼクティブ）の講演やパネルディスカッションを聞く機会を設け、今後のキャリア構築の参考としてもらうと同時に、グローバルビジネスパーソンとしての日本人の生き方についても一考する機会としてもらう。

【シンポジウム等の名称】

2010 APEC 女性リーダーズネットワーク (WLN) 会合サイドイベント

グローバルリーダーを目指して

～グローバルに活躍する APEC の女性エグゼクティブたち～

【日時】 平成 22 年 9 月 22 日（水）午前 10 時～午後 1 時

【場所】 東京大学 情報学環 福武ホール

【参加者数】 108 名（申込人数 148 名）

【プログラム】（別添チラシ参照）

【参加者からの主な意見】

- ・ 何においてもコミュニケーションが重要である
- ・ 経験だけでなく気品もあり大変聴きやすい話である
- ・ 女性がグローバルリーダーに向いている事の数値的裏付けが得られた
- ・ 今の仕事に役立つワードをたくさん得られた
- ・ 実績をベースにされた話には芯の通ったものがあり興味深かった
- ・ 日本の企業幹部はまだまだ保守的ではあるものの近年確実に変わってきているというコメントには大変勇気付けられた
- ・ グローバルリーダー育成におけるダイバーシティ取り組みの重要性が理解できた
- ・ 女性の活躍なしには日本は世界競争に負けてしまうと思う
- ・ 具体的な指針も提示していただきとても参考になった
- ・ これからのキャリア教育に必要なことを考えるヒントになった

【シンポジウム等を通して得た成果（効果）】

（シンポジウム等における特色や写真(1～2枚程度)を含めて掲載して下さい)

・ APEC、WLN 会合の実行委員やパネリストとして各国から参加された女性エグゼクティブのご協力を得て、2010年10月22日、東京大学情報学環・福武ホールにて、サイドイベントを開催しました。第一部は、G&S Global Advisors Inc 代表取締役社長 橘・フクシマ・咲江氏による基調講演、

第二部はその基調講演を受けて5人のグローバルリーダーによるパネルディスカッションを行いました。ロールモデルであるグローバルリーダーとして活躍されているの方々の経験に基づく話に、多くの聴衆が共感し、今後のキャリアを考える上での参考となった。



【今後の課題】

(女性の経済活動への参画に関する理解をさらに深めるために、団体として今後取り組むべき課題を掲載して下さい)

・Globalな立場で活躍しているRole ModelとなるExecutiveと接する機会を増やすことを通して、日本企業で働く女性達に刺激を与える活動を継続すること。

グローバルリーダーを目指して ～グローバルに活躍するAPECの女性エグゼクティブたち～

企業が、市場が、激しい勢いでボーダーレス化しているグローバル社会にあって、多様な文化や人、価値を理解し、企業を成長へと導くグローバルリーダーに求められるものは？今世界で最も急速にグローバル化が進むAPEC諸国において、自らグローバル経済の真ただ中に身を置き、アジアから世界を視野に活躍する女性リーダーたち。女性リーダーのパイオニアとして、そしてグローバル企業のビジネスリーダーとして果敢に挑戦を続けるエグゼクティブ達が、アジアの将来を担う女性たちに熱いメッセージを送ります。

日時 2010年9月22日(水) 10:00～13:00 (受付開始 9:30)

場所 東京大学情報学環・福武ホール

定員： 180名 (先着順・事前申し込み要)
参加費： 無料

プログラム

* 全セッション日英同時通訳あり

10:00 オープニング

10:05 基調講演 「グローバルリーダーの条件」

橘・フクシマ・咲江

G&S Global Advisors Inc. 代表取締役社長
コーン・フェリー・インターナショナル株式会社
アジア・パシフィック シニア・アドバイザー

11:20 パネル・ディスカッション

「グローバルリーダーを目指して」

モデレーター： 佐々木 順子

NPO法人 J-Win 副理事長

パネリスト： アキレス 美知子

株式会社あおぞら銀行

(日本)

常務執行役員人事担当

Elizabeth J. Cobbs

Ph.D., Senior Director, Public & Industry Policy
Office, BANYU PHARMACEUTICAL CO., LTD.

(米国)

BO Sohn

Executive V.P. and COO of Prudential of Korea
First Chair of K-WIN

(韓国)

Teri Teo

Regional Channels Manager,
Agfa ASEAN

(シンガポール)

Julie Zhou

HR Executive, IBM China Global Delivery Center

(中国)

12:50 クロージング

13:00 (終了)

* プログラムは当日変更になることがあります。



橘・フクシマ・咲江

G&S Global Advisors Inc. 代表取締役社長

コーン・フェリー・インターナショナル株式会社 アジア・パシフィック シニア・アドバイザー

1980年より複数の米国系大手経営コンサルティング会社でM&Aを含む企業の国際戦略の立案・実施を行う。1991年より人材コンサルティング大手コーン・フェリー・インターナショナルに入社。2000年同社の日本支社代表取締役社長、2009年代表取締役会長を歴任。1995年より2007年まで米国本社取締役を兼務。2010年会長退任後、同社アジア・パシフィック地域の最高顧問に就任。同時に、2010年8月G&S Global Advisors Inc.を自身で立ち上げ、人材のグローバル化にむけてのカスタマイズしたコンサルティングを提供。他に、花王、ソニー、ベネッセの初的女性取締役を歴任。現在ブリジストン、パルコの 社外取締役を務める。著書に「売れる人材」「人財革命」「自信のなさは努力で埋められます」等多数。

モデレーター



佐々木 順子 J-Win 副理事長

1983年日本IBM入社。2006年同社執行役員としてアジア・パシフィックおよび日本のテクニカル・サポートを統括、2007年から上海にてグローバル・デリバリー部門を指揮。2010年同社を退職後、J-Win 副理事長として企業のダイバーシティ・マネジメント推進に取り組む。

日本



アキレス 美知子

(株)あおぞら銀行 常務執行役員人事担当
シティバンク、モルガンスタンレー証券などグローバル企業で人事部門リーダーとして活躍。その後3Mアジアパシフィックの人財マネジメント統括部長を経て、2008年あおぞら銀行入行、09年10月から現職。

米国



Elizabeth J. Cobbs Ph.D.
Sr Dir, Public & Industry Policy Office
BANYU PHARMACEUTICAL CO., LTD.

2005年親会社である米国メルク社より万有製薬に異動。現在、医療制度情報室担当の執行役員として東京で勤務。社会学博士。

韓国



BO Sohn

Executive VP and COO of Prudential of Korea

1996年韓国ブルデンシャルに人事トップとして入社。2010年COO就任により、人事、広報、財務を含む管理全般を統括。韓国女性リーダー団体K-Win初代会長。

シンガポール



Teri Teo

Regional Channels Manager, Agfa ASEAN
印刷業界向けイメージシステムの開発・製造・流通を行うAgfa社においてASEAN地域のビジネスを担当。優れたリーダーシップのもと、2007年から70%成長を達成し、2008年同社のベストセールスマネジャーTop10に選ばれる。

中国



Julie Zhou

HR Executive, IBM China Global Delivery Center

アジア・パシフィック各国の主要企業の人事部門においてリーダーシップを発揮。特に組織開発、チェンジマネジメント分野に高い専門性と実績をもつ。

参加申込手続

申込方法： NPO法人 J-Winホームページ (http://www.j-win.jp/) よりお申し込みください。先着順にて受け付け、定員になり次第、締めきります。
* ホームページをご利用できない方は、下記J-Win事務局までご連絡ください。

受講票： 申込受付後、入力頂いたメールアドレスに「受講票」を送付しますので、出力し、当日お持ちください。

問合せ先： NPO法人 J-Win事務局 WLNサイドイベント担当 (Eメール) info@j-win.jp (電話) 03-3667-3100 (代)

会場案内

東京大学情報学環・福武ホール

<http://fukutake.iii.u-tokyo.ac.jp/access.html>

最寄り駅からの所要時間

- 都営大江戸線 本郷三丁目駅 徒歩7分
- 東京メトロ丸ノ内線 本郷三丁目駅 徒歩8分
- 東京メトロ千代田線 湯島駅 徒歩20分
- 東京メトロ南北線 東大前駅 徒歩10分



国・地方連携会議ネットワークを活用した男女共同参画推進事業

(報告)

団 体 名 : NPO法人J-Win

【開催趣旨・目的】

APEC/WLN会合・分科会③「女性技術者・科学者のリーダーの育成」のパネリストにJ-Winメンバーを加えたグローバルに活躍している科学・技術分野の女性リーダーから、ご自身が辿ってこられたキャリアの軌跡、女性技術者・科学者としての体験談・苦労話などを話して頂くことにより、将来グローバルに活躍したい、あるいは自身のキャリア開発の道筋を見つけないかと思っている女性技術者・科学者・学生にとって参考となるロールモデルを提示し、また自らのキャリアプランの一助としていただく。

*世界的な理系技術者の団体IEEEの日本女性技術者組織WIEとの共催で行った。

【シンポジウム等の名称】

理系女性のためのグローバルキャリアディベロップメント
～APEC諸国のロールモデルに学ぶ～

【日時】平成22年 9月22日(水) 午前10:00～12:30

【場所】 女性と仕事の未来館

【参加者数】 175人

【プログラム】 (別添チラシ参照)

【参加者からの主な意見】

- ・9割超えの方から、とても良いイベントだったとの評価をいただいた。
- ・具体的にどうやってキャリアを磨いていったのか、グローバルにどう対応していくのか聞きたかった
- ・理系女性がリーダーとして活躍するための具体的アドバイスが欲しかった。
- ・理系女性の育成方法をぜひ聞きたかった。
- ・男性にこのようなイベントにもっと参加してもらいたい。

【シンポジウム等を通して得た成果(効果)】

(シンポジウム等における特色や写真(1～2枚程度)を含めて掲載して下さい)



科学技術の企業・研究職で活躍している女性達に特化した企画と
いうことの評価をいただいた。ロールモデルとなる女性技術者も
少なく、「もっと聞きたい・もっと知りたい」という意見が多数
あり、理系女性をターゲットとした企画の必要性を再認識した。

【今後の課題】

(女性の経済活動への参画に関する理解をさらに深めるために、団体として今後取り組むべき課題を掲載して下さい)

- ・Globalな視野での活躍にふれることによる 企業で働く女性技術者の活性化
- ・理系女子学生への啓蒙により、企業で働く女性技術者を増やす取り組み(後進育成)

理系女性のための グローバルキャリアディベロップメント

APECエコノミーのロールモデルに学ぶ

APEC女性リーダーズネットワーク(WLN)会合は、APECに参加する21エコノミーの産業界、学界、行政、民間団体などの女性リーダーからなるネットワーク会合です。本年はAPEC議長である日本において、2010年9月19日(日)から21日(火)まで開催されます。

NPO法人 J-Win及びIEEE Japan Council Women in Engineering Affinity Group (IEEE JC WIE)は、APEC WLN会合のサイドイベントとしてパネルディスカッションを企画しました。APEC WLN会合・分科会③「女性技術者・科学者のリーダーの育成」のパネリストを中心に、グローバルに活躍している科学・技術分野の女性リーダーをお招きし、ご自身が辿ってこられたキャリアの軌跡、女性技術者・科学者としての体験談・苦労話などをお話しいたします。将来グローバルに活躍したい、あるいはご自身のキャリア開発の道筋を見つけたいと思っている女性技術者・科学者・学生の皆様にとって、参考となるロールモデルを提示し、具体的なアドバイスなども示していきます。

理系女性の皆様にとってはもちろんのこと、理系女性を育成する上司・指導者の方々にとっても、今後のキャリアディベロップメントに役立つこと間違いなしです!是非ご参加ください。

日 時 平成**22**年**9**月**22**日(水) **10:00~12:30**(開場・受付開始**9:30**)

場 所 **女性と仕事の未来館**

●〒108-0014 東京都港区芝5-35-3 ●Tel. 03-5444-4151 ●<http://www.miraikan.go.jp>
JR田町駅三田口(西口)から徒歩3分 地下鉄(都営浅草線、都営三田線)三田駅A1出口から徒歩1分

主 催 内閣府／男女共同参画推進連携会議／NPO法人J-Win
IEEE Japan Council Women in Engineering Affinity Group (IEEE JC WIE)

プログラム

基調講演

「日本企業におけるジェンダーバイアスの現状と施策」

國井秀子氏(日本)

2010 APEC WLN 実行委員会 副実行委員長
リコーITソリューションズ株式会社 取締役 会長執行役員



パネルディスカッション

「理系女性のためのグローバルキャリアディベロップメント」

モデレーター



山口しのぶ氏
(日本)
東京工業大学
学術国際情報センター
教授

パネリスト



エレナー・アトフ氏
(オーストラリア)
Chairperson, IEEE Women in Engineering
Technical Manager,
Network Architecture Reliability Group,
Telstra Corporation



エリザベス・フォン・ブランド氏
(チリ)
Associate Professor,
Universidad
Católica del Norte



シャオ・フォンジン氏
(中国)
Vice President, Qingdao University
Vice Board Chairman,
Qingdao Haier Qingdao Software Co., Ltd.



松浦由美子氏
(日本)
日本電信電話株式会社
NTTサービスインテグレーション基盤研究所
主幹研究員



松山科子氏
(日本)
ソニー株式会社
システム技術研究所
シニアリサーチャー、統括課長

参加費 無料

通 訳 日英同時通訳

申込方法 下記Webサイトよりお申し込みください。
<http://www.women-engineers.com>

申込締切 平成**22**年**9**月**13**日(月)

本イベントに関する
お問い合わせ

women-engineers 事務局 info@women-engineers.com

J-Win
Japan Women's Innovative Network



2010 APEC
WLN
15th Women Leaders Network Meeting

・会場には駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用下さい。
・車椅子でご参加頂けます(事前予約必要)。
・先着順にて受け付けいたします。
・参加希望者が定員に達した場合、その時点で受付を終了させていただきます。

IEEE
Advancing Technology
for Humanity

IEEE Women in Engineering
We